

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山、阿部
 直通：092-643-3597
 内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和5年第18週（令和5年5月1日～令和5年5月7日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・第18週は大型連休があったため、多くの定点把握疾患の報告数が前週より減少しています。
- ・今週は腸管出血性大腸菌感染症の報告が2件ありました。腸管出血性大腸菌は生肉や加熱不十分な肉を食べることで感染します。調理する際は中心部まで十分に加熱し（75℃で1分以上）、生肉や加熱不十分な肉料理を食べないように特に注意しましょう。また、汚染された手を介して人から人へも感染することや、感染しても発症しないことがあり、知らずに家庭内で感染を広げることがあります。日頃から、石けんや流水で手洗いを行い、感染予防に努めてください。詳しくは福岡県 HP 「腸管出血性大腸菌に注意しましょう」 (<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/ehec20170915.html>) をご覧ください。
- ・福岡県感染症情報ホームページ (http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/) では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	8	187	249	4,182
腸管出血性大腸菌感染症	2	15	35	354
レジオネラ症	2	20	27	429
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	36	24	579
侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	4	8	111
侵襲性肺炎球菌感染症	1	29	31	577
梅毒	7	242	185	4,699

※新型コロナウイルス感染症の最新の発生状況等は別紙をご覧ください。

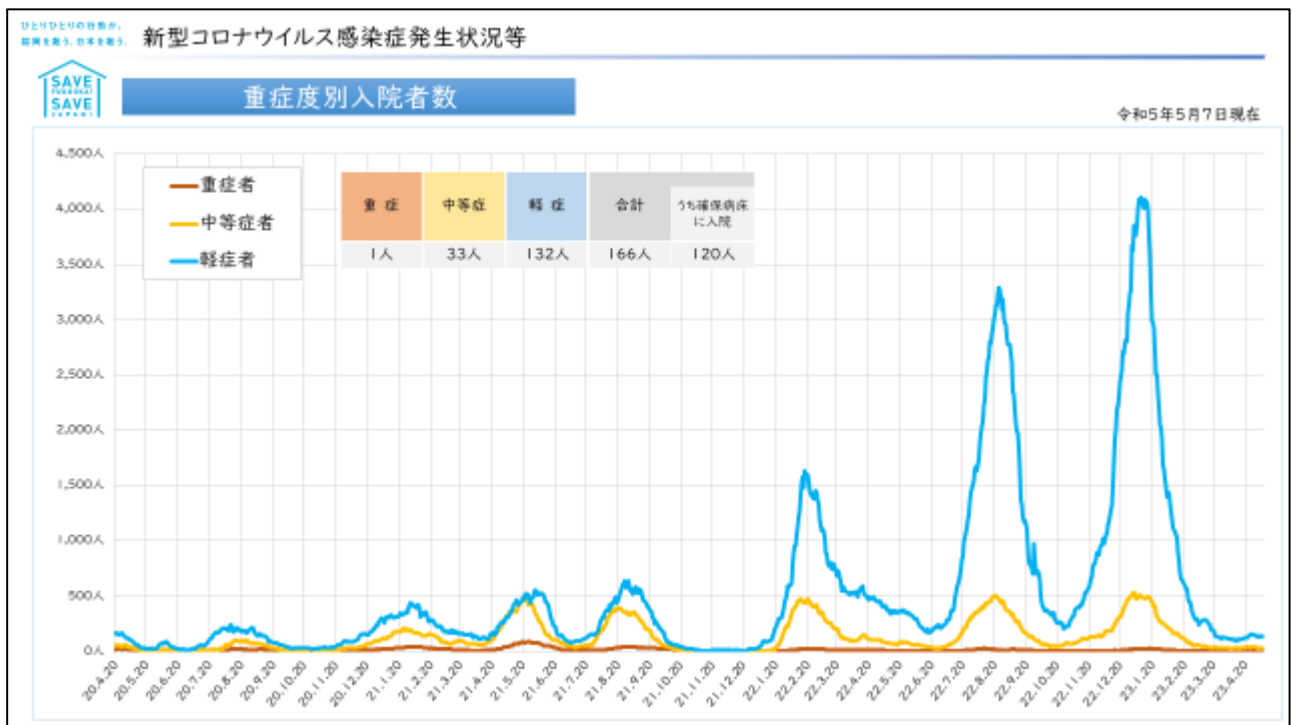
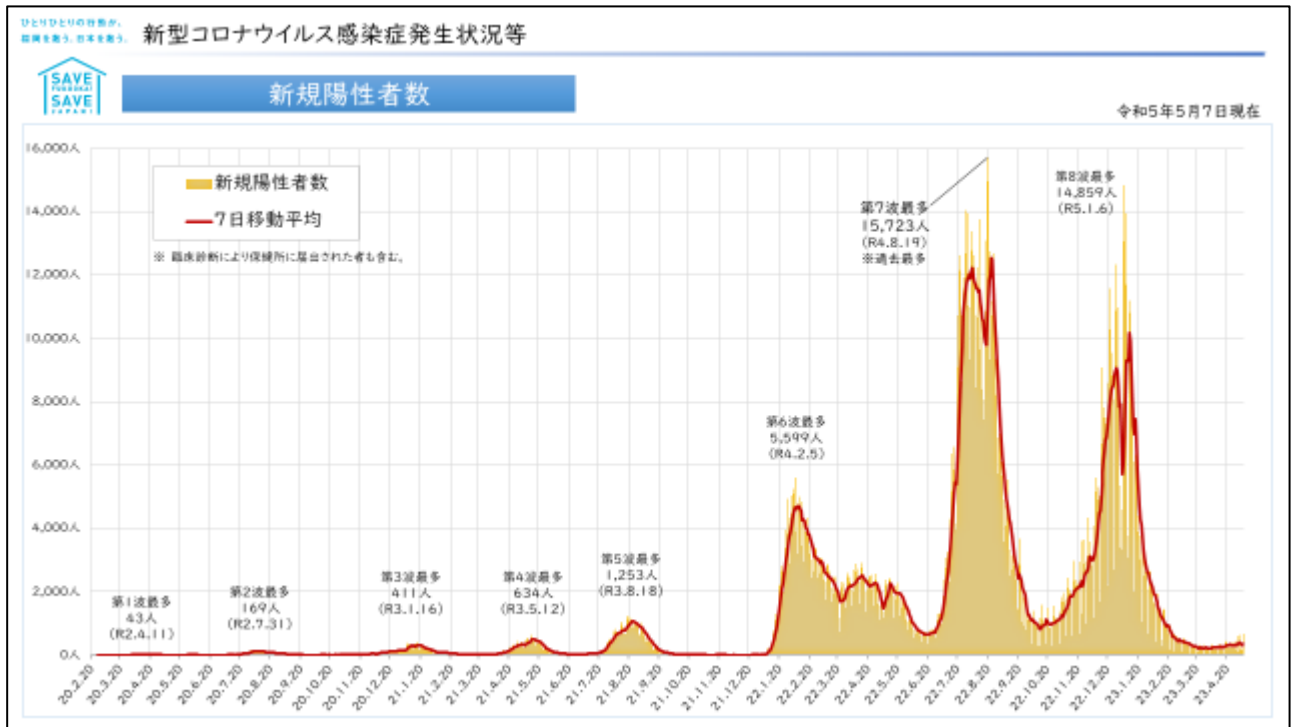
■ 定点把握疾患報告数

■ : 警報レベル

■ : 注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
インフルエンザ	322	1.63	0.91	10,945	2.24
RSウイルス感染症	157	1.31	0.98	3,384	1.08
咽頭結膜熱	48	0.40	0.81	987	0.32
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	204	1.70	0.62	2,570	0.82
感染性胃腸炎	432	3.60	0.62	15,503	4.96
水痘	9	0.08	0.60	283	0.09
手足口病	39	0.33	1.30	582	0.19
伝染性紅斑	2	0.02	2.00	34	0.01
突発性発しん	40	0.33	0.73	1,042	0.33
ヘルパンギーナ	106	0.88	0.96	1,020	0.33
流行性耳下腺炎	6	0.05	0.86	107	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	10	0.01
流行性角結膜炎	10	0.38	2.50	170	0.25
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	5	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	12	0.03
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	22	0.05
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	6	0.01

○県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について



・福岡県では、下記のホームページにて随時、発生状況や感染予防策などの情報提供を行っています。

◇新型コロナウイルス感染症ポータルページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>